

## 平成21年度第5回国立大学法人静岡大学長選考会議議事要録

日 時 平成21年12月14日(月) 15:10～17:15  
場 所 静岡大学事務局応接室  
出 席 石村、伊藤、北原、杉田、石井、村井、柳澤、永津の各委員  
陪 席 西村事務局長

### I 議事録の承認

議長から、第4回学長選考会議(平成21.11.2)議事録(案)について示され、これを承認した。

### II 審議事項

#### 1 学長候補者の選考について

議長から、参考資料1及び2により、意向投票結果及び投票率について説明があった後、この投票結果を参考にし、かつ、抱負等発表及び面接の評価を踏まえ、学長候補者を決定願いたい旨提案があった。

意向投票結果の評価について議論した結果、学長選考規則第6条に定める区分ごとの得票数を評価することとなり、伊東幸宏氏は「役員及び教員(附属学校の教員を除く。)」及び「職員」の区分において、佐藤誠二氏は「附属学校の教員」の区分においてそれぞれ多数票を得たことを確認した。

次いで、抱負等発表及び面接における評価については、静岡大学の将来像、存在感のある大学とするための方策等について、佐藤誠二氏は特にマネジメントという観点から示し、伊東幸宏氏は特に魅力ある学びの場とするための観点からより具体的に示した。

以上を総合的に検討した結果、静岡大学が法人化後これまで進めてきた改革を円滑に引き継ぎ、大学の全構成員が一体となって今後の改革を進めていくためには、伊東幸宏氏のリーダーシップが必要であるとの意見が多かった。

議長から、全ての委員から意見が出され、十分な審議が行われたので、委員全員(8人)による投票により決定したい旨の提案があり、投票を行った結果、伊東幸宏氏を次期学長候補者として決定した。

#### 2 学長候補者決定の公示文書について

議長から、学長候補者決定の公示文書を資料3の様式により作成願いたい旨提案があり、審議の結果、別紙1のとおり作成し、12月15日(火)14時00分に学内公示することとした。

また、本学学生が情報共有できるよう、公示と同時に、本学ウェブサイトトップページに公示を閲覧できるよう配慮することとした。

#### 3 学長候補者決定の学長への報告について

議長から、学長選考規則第7条第2項に基づき、本選考会議から学長に行う学長候補者決定の報告について、資料4により提案があり、審議の結果、これを承認した。

4 学長候補者決定の記者発表について

議長から、学長候補者決定の記者発表資料について、資料5により提案があり、審議の結果、別紙2のとおり作成した。

また、記者発表は、議長が12月15日（火）14時00分に静岡県庁社会部記者室で行うこととした。

5 学長候補者決定等の各学長適任候補者への連絡方法について

議長から、学長候補者決定の学長適任候補者への連絡方法について検討願いたい旨提案があり、審議の結果、本学長選考会議終了後、議長から電話により両適任候補者へ連絡することとした。

6 その他

委員から、学長選考会議規則第7条に規定する学長の任期3年が適正な年数であるか審議する必要性があるとの意見があり、検討の結果、改めて審議することとした。

以上

## 公 示

## 学長候補者の決定について

平成21年12月10日に実施された学長適任候補者意向投票の結果、「役員及び教員（附属学校の教員を除く）」及び「職員」の区分において伊東幸宏氏が、「附属学校の教員」の区分において佐藤誠二氏が、それぞれ多数票を得た。

学長選考会議は、国立大学法人静岡大学長選考規則第7条第1項の規定に基づき、学長適任候補者意向投票の結果を参考にし、かつ、同規則第2条及び平成21年9月1日付け公示の5項目に照らして両氏の実績、抱負及び面接の結果を基に総合的に検討した。佐藤氏は特にマネジメントという観点から静岡大学の将来像を示し、一方、伊東氏は特に静岡大学を魅力ある学びの場とするためのビジョンを示した。この二つの側面は静岡大学の将来を考える上で共に重要であるが、大学の全構成員が一体となって静岡大学の改革を進めるためには、今後の具体的な方向性を示した伊東氏のリーダーシップが必要であると学長選考会議は判断した。

よって、学長選考会議は、伊東幸宏氏を次期学長候補者に決定した。

なお、新学長の下に全学の教員と職員が協働して、静岡大学における人材育成、学術研究活動及び地域連携をますます推進されるよう希望する。

以上公示する。

平成21年12月15日

国立大学法人静岡大学長選考会議

議 長 北 原 和 夫



(印影印刷)

平成21年12月15日  
静岡 大 学

## 国立大学法人静岡大学長候補者の選考結果について

国立大学法人静岡大学長選考会議は、現学長（興 直孝）の任期が平成22年3月31日で任期満了となることに伴う次期学長（任期：平成22年4月1日～平成25年3月31日（3年））候補者の選考を行い、別紙（公示）のとおり決定した。

### 【参考】

#### ○伊東幸宏（いとう ゆきひろ）の略歴

生年月日 昭和32年6月20日（52歳）

現 職 静岡大学大学院創造科学技術研究部教授（平18.4.1～）  
静岡大学情報学部長（平19.4.1～）

最終学歴 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程 昭和62年3月修了

学 位 工学博士

主な職歴 昭62.4.1～平2.3.31 早稲田大学理工学部助手  
平2.4.1～平7.9.30 静岡大学工学部助教授  
平7.10.1～平12.3.31 静岡大学情報学部助教授  
平12.4.1～平18.3.31 静岡大学情報学部教授  
平18.4.1～現在 静岡大学大学院創造科学技術研究部教授

管理運営 平12.5.1～平13.3.31 静岡大学情報学部情報科学科長  
平16.4.1～平19.3.31 静岡大学教育研究評議会評議員  
平19.4.1～現在 静岡大学情報学部長

#### ○意向投票の結果

（単位：票）

| 学長適任候補者   | 現 職       | 役員・大学教員 | 附属学校教員 | 職 員 |
|-----------|-----------|---------|--------|-----|
| 伊東幸宏（52歳） | 静岡大学情報学部長 | 255     | 33     | 140 |
| 佐藤誠二（56歳） | 静岡大学人文学部長 | 251     | 93     | 104 |